



【先週 8月30日～9月5日の外食の出来事】

■フライングガーデン、第1四半期(2020年4月～6月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期(2020年4月～6月)の業績を発表。売上高10億9300万円(対前年同期比37.2%減)、営業損失2億3400万円(-)、経常損失2億2800万円(-)、四半期純損失1億6600万円(-)であった。

■ペッパーフードサービス 85億円でペッパーランチ事業の売却手続きが終了

「いきなり!ステーキ」などを展開する経営再建中の(株)ペッパーフードサービスは8月31日、連結子会社でペッパーランチ事業を手がける(株)JPを投資ファンドに売却し、株式譲渡対価の85億円の支払いを受けたと発表した。

■ピエトロ、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 増収減益

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高26億5300万円(対前年同期比9.8%増)、営業利益1億1100万円(同20.5%減)、経常利益1億1000万円(同21.2%減)、四半期純利益3800万円(同55.2%減)であった。

■うかい、第1四半期(2020年4月～6月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期(2020年4月～6月)の業績を発表。売上高8億5300万円(前年同期比76.0%減)、営業損失5億8000万円(-)、経常損失5億5300万円(-)、四半期純損失8億2000万円(-)であった。

■ひらまつ、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高6億5600万円(対前年同期比74.3%減)、営業損失6億7100万円(-)、経常損失6億7500万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失13億6400万円(-)であった。

■ピザハット、JR九州グループとFC契約

日本ピザハット株式会社が、JR九州ファーストフーズ株式会社とFC契約を締結した。9月に福岡市でFC1号店を出店する。ピザハットは現在は世界100の国と地域に18,000店舗を有する世界最大のピザチェーン。

■キッチンジロー、13店舗閉店へ コロナで売り上げ減少

東京・神田神保町が発祥の洋食チェーン「キッチンジロー」が3日、東京と大阪にある13店舗を今月30日で閉店すると発表した。同社によると、新型コロナウイルスの影響で売り上げが減ったためという。

■ロイヤルHD、テイクアウト・デリバリー専門店「ROYAL Mirai Dining」オープン

ロイヤルは、「ロイヤルホスト」や「天井てんや」、とんかつの「黄金色の豚」、タイ料理の「CHANPHA」などグループの様々なブランドの人気メニューがテイクアウト、デリバリーで利用できる新たな取り組みを8月31日より開始した。

■ハークスレイ、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収減益

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高80億9100万円(対前年同期比32.6%減)、営業利益6100万円(同77.3%減)、経常利益1億8000万円(同48.6%減)、四半期純利益8300万円(同69.6%減)であった。